Creative Enzymes®

ゲラニルゲラニルグリセロールリン酸 ゲラニルゲラニルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2778

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	この酵素は、古細菌における極性膜脂質の形成に関与する第二のプレニルトランスファー反□を実行する統合膜タンパク質です。活性には、Mg2+やMn2+などの二価金属カチオンが必要です。4-ヒドロキシ安息香酸、1,4-ジヒドロキシ-2-ナフタ酸、ホモゲンチジン酸およびα-グリセロリン酸は、プレニル受容体基質として機能しません。古細菌における極性脂質の生合成に関与する他の酵素は、EC 1.1.1.261（sn-グリセロール-1-リン酸脱水素酵素）、EC 2.5.1.41（ホスホグリセロールゲラニルゲラニルトランスフェラーゼ）であり、これらはこの酵素と共に、グリセロール1-リン酸のヒドロキシ基をアルキル化して不飽和アーケイティジン酸を生成し、これがEC 2.7.7.67（CDP-アーケオール合成酵素）によって作用されてCDP-不飽和アーケオールを形成します。□路の最終段階では、L-セリンの添加が行われ、CMPが同時に除去され、不飽和アーケイティジルセリンが生成されます。UbiAプレニルトランスフェラーゼファミリーに属します。
別名	ゲラニルゲラニルオキシグリセロールリン酸 ゲラニルゲラニルトランスフェラーゼ; ゲラニルゲラニルトランスフェラーゼ II; (S)-2,3-ジ-O-ゲラニルゲラニルグリセリルリン酸シンターゼ; DGGGP シンターゼ; DGGGPS; ゲラニルゲラニル二リン酸:sn-3-O-(ゲラニルゲラニル)グリセロール 1-リン酸 ゲラニルゲラニルトランスフェラーゼ

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.5.1.42
CAS登□番号	124650-68-6
反□	ゲラニルゲラニル二リン酸 + 3-(O-ゲラニルゲラニル)-sn-グリセロール 1-リン酸 = 二リン酸 + 2,3-ビス-(O-ゲラニルゲラニル)-sn-グリセロール 1-リン酸
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。